

台場ルームだより

新年度の台場ルームがスタートし、もうすぐ1か月を迎えようとしています。新1年生の指導も連休明けから開始予定です。改めて、台場ルームがどのような教室なのかをお知らせしたいと思います。

*台場ルームはどんな教室？

得意な力を活かして学校生活を楽しく過ごせる教室

→自分の得意な力を知ることや、好きなものがあることは大切です。



苦手なことができるように練習する教室

→自分の苦手なことを知っておくことが大切です。できるようになる「こつ」を一緒に見つけていきましょう。



自分に合った学習をする教室

→自分に合った方法ややり方を獲得できると、スムーズに学習へ取り組むことができます。



困ったことがあったら相談できる教室

→困ったときに相談するスキルや分からないときに支援を求めるスキルを身に付けると、より生活しやすくなります。



私たち担当教員は、台場ルームに通室する児童へオリジナルの紙芝居を使って台場ルームがどのような教室なのかを紹介したり確認したりしています。得意なことや好きなことには意欲的に取り組めますが、苦手なことに向き合って取り組むのはなかなか難しいものです。できないことは悪いことではないこと、できないことや苦手なことは、支援を求めて手伝ってもらったり、工夫してやり方を変えてみたりすることが大切だと伝えています。



台場ルームでの学習を通して、「こんなことができるようになった」「こつをつかんだ」「以前よりも過ごしやすくなった」「不安な気持ちが少し楽になった」と実感できるように日々指導していきます。自分がどのような場面でこういった困難さがあるのかを「自覚」し、そのためにどのように対応していくのか、自分なりの「工夫」を身に付けることが、将来的な自立にもつながっていくと考えています。

*お知らせ

5月に個人面談、6月に授業参観を予定しています。詳しくは、個別にお便りを配布しておりますのでご確認ください。よろしくお願いいたします。

